

学校教育に関するアンケート

【第1回分析結果】

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

このたび、第1回学校評価アンケートの結果を分析しましたので、その概要をお知らせいたします。

今回のアンケートでは、生徒・保護者・教職員のいずれにおいても、多くの質問項目で肯定的な回答が9割前後となり、本校の教育活動や学校運営について、概ね高い評価をいただきました。

これまでの教育活動に対する皆様のご理解とご協力に、改めて感謝申し上げます。

一方で、今後さらに充実させていく必要がある課題も明らかになりました。学校では、今回の結果を真摯に受け止め、2学期以降の教育活動の改善につなげてまいります。

全体の傾向（肯定的回答の割合）

生徒 約90%（平均）

保護者 約90%（平均）

教職員 約91%（平均）

※肯定的回答：「そう思う」「まあそう思う」の合計

アンケートから見てきた3つの課題

① 朝読書以外の読書習慣

質問⑦ 子どもは毎月朝読書以外で読書をしている。

肯定的回答の割合



	生徒	保護者	教職員
肯定的回答	49%	40%	39%

生徒・保護者・教職員のいずれも肯定的な回答が5割を下回りました。朝読書以外にも、生徒が本や文章に触れる機会を増やし、読書習慣を育てていくことが課題です。

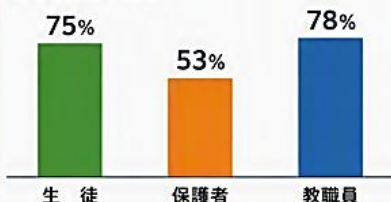
学校での読書活動を充実させるとともに、ご家庭でも読書に親しむ機会をつくっていただければと思います。



② GIGAタブレット端末の効果的な活用

質問⑧ 子どもは学習面でGIGAタブレット端末を効果的に活用している。

肯定的回答の割合



	生徒	保護者	教職員
肯定的回答	75%	53%	78%

生徒・教職員の評価は比較的高い一方、保護者の肯定的回答は53%でした。

学校では、タブレットを使うこと自体を目的とするのではなく、学習をより深めるために効果的に活用することを大切にしています。また、授業でどのように活用しているのか、保護者の皆様にも分かりやすくお伝えしていきます。



③ 将来の夢や目標をもち、自ら考え行動する力

質問⑨ 子どもは将来の夢や目標をもち、自ら考え行動するよう努めている。

肯定的回答の割合



	生徒	保護者	教職員
肯定的回答	74%	64%	64%

3者とも肯定的回答が7割前後となりました。

将来の夢や目標をもつことに加え、日々の授業や学校生活の中で、生徒が自分で考え、選択し、行動する機会を大切にしていきます。各教科の学習や行事、委員会活動、進路指導など、教育活動全体を通して、自ら考え行動する力を育てていきます。



☆「一中に入學して良かった」と思える学校であるために

質問⑫ あなたは一中に入學して良かったと思う。

96%の生徒が「そう思う」「まあそう思う」と回答



多くの生徒が、本校での学校生活に満足感や充実感をもっていることが分かりました。これは、本校の教育活動を進める上で大変心強い結果です。

一方で、「あまりそう思わない」「わからない」と回答した生徒も合わせて約70名います。

学校では、この結果を重く受け止め、学校生活アンケートやQUアンケート等の結果とも関連させながら、生徒一人一人が安心して学校生活を送り、「一中に入學して良かった」と実感できる学校づくりを進めていきます。



第2回アンケートに向けて

第2回学校評価アンケートは、
12月1日から12月11日まで実施する予定です。

今回明らかになった課題について、学校として具体的な取組を進め、その成果を第2回アンケートで確認していきます。

今後も、生徒一人一人の成長と充実した学校生活につながる教育活動を進めてまいります。保護者の皆様には、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

